

カルテ  
4

# ＼はてな／ その？ ドクターに 聞いてみよ～！

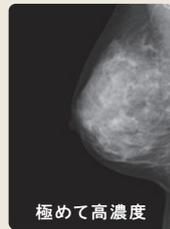


あなたの『？』に、当協会のドクターがお答えします。  
今回は、婦人検診部乳腺外来の龍美紗医師です。



## 『高濃度乳房』とはどういう状態ですか？

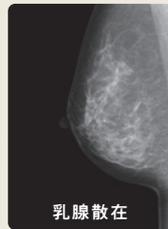
マンモグラフィの画像では、乳腺組織が白く脂肪組織が黒く写り、その割合を乳房構成といいます。乳腺組織の割合が高いものから『極めて高濃度』『不均一高濃度』『乳腺散在』『脂肪性』の4種類に分類されます。乳腺組織が多い『極めて高濃度』と『不均一高濃度』を高濃度乳房と呼びます。高濃度乳房は乳腺組織の画像上の特徴であり、疾患ではありません。



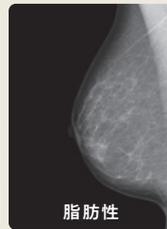
極めて高濃度



不均一高濃度



乳腺散在



脂肪性



## 『高濃度乳房』にはどんな検査が適していますか？

従来のマンモグラフィに、超音波検査や3D マンモグラフィを追加することで、乳がんの発見率が高くなることがわかっています。しかし、残念ながら100%正確に診断できる検査はありません。



## 『乳房構成』は変化しますか？ また、検査方法を教えてください

授乳経験や加齢により、乳腺組織が徐々に縮小し脂肪に置き換わります。若いうちは高濃度乳房であっても、中高年になるにつれて高濃度乳房ではなくなる傾向があります。乳がん検診は年齢、乳房構成、乳がん家族歴、乳房の大きさによって適した検査方法があります。気になる方は一度ご相談ください。



ご予約・お問い合わせ先： ☎045 (641) 8502

▶▶▶ あなたの質問に誌上でお答えします

健康診断について、ドクターに聞いてみたいと思うことをメールで教えてください。 [kenkana@yobouigaku-kanagawa.or.jp](mailto:kenkana@yobouigaku-kanagawa.or.jp)